

加藤学園高校ニュース

平成23年6月20日 加藤学園高等学校広報部発行 第26号

第六十二回卒業証書授与式が挙行 される 三月一日(火)四二七名が巣立つ



総学部卒業証書授受代表 井出 有慧さん
(GⅢ1・長泉中)



進学部卒業証書授受代表 滝口 和奈さん
(PⅢ1・北郷中)



特進部卒業証書授受代表 中谷 美輝さん
(S PⅢ2・蒲原中)



商学部卒業証書授受代表 川口 美咲さん
(CⅢ1・大仁中)



担任の先生方が一人ひとり心を込めて
卒業する生徒の名前を読み上げた。



坂根湖雪さん(CⅢ1・佐久間中)による答辞



増島佑香君(現PⅢ7・三島北上中)による送辞



本校最後の商学部生も学び舎を巣立った



最後の終礼で先生も思わず涙

大空に羽ばたけ

学校長 加藤 瑠美子

二月中旬に三年生が学園に戻ってまいりますと、学園内に華やきが戻りますが、私の頭の中には「卒業」という文字が大きく浮かんでまいります。

三年間の学校行事を一つひとつ見ては、成長していく姿を目の当たりにしてきた私にとりまして、三年生の卒業はまさに掌中の珠を奪われるような淋しさがあります。心を込めて開催してくれる謝恩会には、生徒たちの思いが詰め込まれ、立派に成長してくれた嬉しさと、学園や先生方への思いを新たに知り、私の方がありがたく涙が出てまいります。

そして卒業式、受け持ちの先生方が慈しんで一人ひとりの名前を読み上げます。私も顔を忘れぬようしっかりと心に焼き付けます。

一人ひとりの顔を見ながら、良くぞ立派に育ってくれた、五年・十年後が楽しみですと心の中で語っております。たくさんご列席くださいました保護者の方々にも筆舌では言い尽せないほどのお世話をいただきました。今後大空に羽ばたいてゆく子どもたちと一緒に見守り続けたいと思います。

新入生を迎え、学園も新たな出発を始めました。新一年生が今年のように心温まる卒業式を迎えるには、一年間の努力と満足のいく学園生活を送らなければ出来なと思います。

「ローマは一日にして成らず」の諺どおり、すべて一日の積み重ねということを肝に銘じ、学園生活を送ってほしいと在校生にはお願いしたいと思います。

まずは一学期を無駄に過ごさぬようにしたいものです。

カトガク歳時記 一月〜三月

台湾の高校生 教育旅行で本校を訪問

二月二十一日(月)に、台湾南投県南投市の国立南投高級中学(日本の高校に相当)の生徒三十六名と教員三名が教育旅行の一環として本校を訪問し、本校生徒と交流して親交を深めた。

本校到着後、南投高級中学の一行は歓迎会参加の後、授業の様子や、チャリリーダー部の演技を見学した。調理実習では、両校の生徒たちが一緒にすまし汁を調理した。昼食後には特進部二年一組(現SPⅢ1)の生徒たちと一緒に日本の折り紙を体験し、茶室「秀峰庵」にて日本の抹茶を味わった。



本校生徒と一緒にすまし汁を調理

短い滞在時間ではあったが、両校生徒にとって、貴重な異文化交流の機会となった。

送別会

二月二十四日(木)に三年生の送別会が開かれた。前田昌言先生・鈴木英武先生らに



両校生徒と一緒に記念撮影



日本の折り紙を体験



昼食を食べながらコミュニケーション

よる演奏のプレゼントで幕を開け、生徒会製作のスライドで三年間の思い出を振り返った。その後一・二年生がお世話になった三年生に、感謝の気持ちを含めて「Green」の『遙か』を合唱した。後半は、毎年恒例となっているスペシャルライブを堪能した。今年も、M1グランプリ二〇〇九チャンピオンのパンクブーブーをはじめ、ジャングルポケット、井上マーの3組が登場し、会場は大興奮と爆笑の嵐に包まれた。



在校生による合唱のプレゼント



前田先生・鈴木先生らによる演奏



質問をした人にはサイン色紙のプレゼント



パンクブーブーのライブの様子



井上マーのライブの様子



ジャングルポケットのライブの様子

同窓会入会式

二月二十五日(金)に本校の同窓会である真砂会入会式が開かれ、今年度の卒業生も真砂会会員の仲間入りを果たした。



卒業生代表による入会の言葉 (岩崎志保さん・SPⅢ1・清水南中出身)

表彰式

二月二十八日(月)に講堂にて表彰式が行われた。三年間お世話になった先生方へ感謝の気持ちを表すために、チャリリーダー部・吹奏楽部・応援団による演技、スライドの上映、感謝の手紙の朗読、全三年生による「海援隊」の『贈る言葉』の合唱、記念品の贈呈などが企画され、大きな歓声と感動の涙が入り混じった心温まる素晴らしい会となった。



理事長賞 内村 綾花さん (SPⅢ2 清水南中出身)



創立者賞 加藤 優奈さん (GⅢ2 沼津第五中出身)

謝恩会

二月二十八日(月)に体育館にて謝恩会が開かれた。三年間お世話になった先生方へ感謝の気持ちを表すために、チャリリーダー部・吹奏楽部・応援団による演技、スライドの上映、感謝の手紙の朗読、全三年生による「海援隊」の『贈る言葉』の合唱、記念品の贈呈などが企画され、大きな歓声と感動の涙が入り混じった心温まる素晴らしい会となった。



全国商業高等学校協会賞 高木みらさん(CⅢ1・長泉中出身)



日本私立中学高校連合会賞 勝又幹太君(PⅢ2・長泉中出身)





校長先生へ卒業記念品目録の贈呈



感謝の気持ちを込めて手紙を朗読



先生方も一緒に振付の練習



チアリーダー部による演技の披露

書道連盟主催の第五十六回静岡県高等学校書道研究会東部地区新春作品展において、応募総数三千三百二十五点の中から、本校書道部の武井奈々さん（GⅢ4・須津中出身）が最高賞にあたる静岡県高校文化連盟会長賞を受賞した。また同部所属の市川奈々さん（SPⅡ3・裾野東中出身）が静岡県高等学校教育研究会書道部会理事長賞を受賞した。



杉山瑞葵さんと作品 (SPⅡ3・中郷西中出身)

県書道連盟主催の第六十三回静岡県書道連盟書初展において、応募総数約千八百六十点の中から、本校書道部の杉山瑞葵さん（SPⅡ3・中郷西中出身）が最高賞である県知事賞に選ばれた。

書道部 各種書作展で入選

活躍する在校生



始業式にて表彰を受けた4人 左より杉山さん・林さん・市川さん・武井さん

静岡市静岡県大学書道学会が主催するマピック書道展平成二十三年度第三十三回早春書作公募大会において本校書道部の林なおみさん（PⅡ1・高根中出身）が静岡市教育委員会教育長賞を受賞した。



市川奈々さんの作品



武井奈々さんの作品



第1部で和太鼓の演奏を取り入れた「元禄」を披露



顧問の前田先生を先頭にエグザイルトレインも登場

一月十日(月)に沼津市民文化センターにて吹奏楽部「Blue Wings」の定期演奏会が行われた。日頃の厳しい練習により培われたチームワークを十分に発揮し、三部構成の多彩なプログラムと息の合った演奏で、詰め掛けた多数の聴衆を魅了した。

吹奏楽部 第二十九回定期演奏会開催



セーラームーンも登場して盛り上げる



引退する先輩へ後輩から花束の贈呈



中村竹留君(SPⅢ3・山田中出身)によるドラムプレイ



パーカッションパートによるショー



カラーガードが華麗な舞を披露



大迫力のドリル演奏

本校生徒九名が自主イベントを企画・開催

一月三十日(日)に沼津市青少年教育センターで「We are oneぶっちゃけTALK」が開かれ、中・高・大学生約四十人が参加した。このイベントを企画・運営した「ぶっちゃけTALKして委員会」は特進部の棚田梨絵さん(SPII4・門池中出身)を中心に、一杉葉奈さん(SPII3・沼津第五中出身)・奥谷理未さん(SPII4・門池中出身)・加藤梨華さん(SPII4・長泉中出身)・清水麻央さん(SPII4・御殿場南中出身)・大谷木結さん(SPII5・大岡中出身)・笹俣梨歩さん(SPII5・三島南中出身)・望月理緒奈さん(SPII5・長泉北中出身)・湯原奈津美さん(SPII5・沼津第五中出身)の以上九名で構成されている。参加者たちは、出題テーマから連想されるものを皆で一斉に叫び、誰が何を言ったか答えるというゲームで親睦を深めた後、四人一組に分かれて様々なトークテーマで歓談し、会場は終始和やかな雰囲気包まれた。



「ぶっちゃけTALKして委員会」のメンバー

本校生徒が東日本大震災救済ボランティアに参加

日本沼津災害救援ボランティアの会(NVN)青年委員会に所属する本校二年生の加藤稜君(GII3・片浜中出身)は、仲間と一緒に三月十一日に発生した東日本大震災の救済ボランティアに参加した。加藤君からは、新潟県十日町市で支援助物資の積み込み作業を行い、物資を被災地である岩手県大船渡市、陸前高田市に届けた際に被災地の惨状を目の当たりにした。第一学期始業式の際に渡辺副校長から紹介された加藤君は、全校生徒に被災地の状況を報告し、これからも自分自身にできるボランティア活動をしていきたいと決意を話した。



被災地の惨状を全校生徒に報告する加藤君

チアリーダー部 全国大会二位に

五月に千葉県で開催されたチアリーダーの全国大会「USANAシヨナルズ二〇一一」ソングリーダー部・Pom部門において本校チアリーダー部が見事全国第二位に輝いた。昨年同大会にて第四位となり、念願の表彰台に立ったチアリーダー部であるが、さらなる高みを目指して、日々の厳しい練習を積み重ね、昨年を上回る好成績を残すことができた。いつも学校行事では本校を盛り上げ、厳しい練習の合間を縫って高齢者施設への慰問や、地域のイベントにも積極的に取り組んでいるチアリーダー部。今後のさらなる活躍を目指して、全校でエールを送ろう。



全国第2位に輝いたチアリーダー部のメンバー



常に笑顔を忘れず、仲間を信じて



一糸乱れぬ演技を披露

カトガワフローズアップ〜羽はたく諸先輩たち〜

塩谷千晶さん 日本女子プロ野球機構の選手に

この三月に卒業を迎えた塩谷千晶さん(GIII3・女子ソフトボール部・中郷西中出身)が、日本女子プロ野球機構主催のトライアウトに参加し、受験者一〇五人中わずか六人の合格者の中に入った。日本女子プロ野球機構への本校生徒合格者は、平成十八年度卒業生の深澤美和さん(現兵庫スイングスマイリーズ所属)に次いで二人目。塩谷さんは京都アストドリームスに投手として入団した。今後の塩谷さんの活躍に期待したい。



3年間に共に過ごしたソフト部の仲間たちと(後列一番右が塩谷さん)



塩谷千晶さん

佐々木桃佳さん エスパルスのチアリーダーに合格

この三月に卒業を迎えた佐々木桃佳さん(GIII3・チアリーダー部・富士岡中出身)が清水エスパルスオフィシャルチアリーダー「オレンジウエーブ」二〇一一年度メンバー募集のオーディションに見事合格した。オレンジウエーブへの本校生徒合格者は平成二十年度卒業生の大岳ともよさんに次いで二人目。今後はエスパルスのプレーばかりでなく、スタンドでエールを送る佐々木さんのパフォーマンスにも注目しよう。



チアリーダー部の仲間たちと(後列左から2人目が佐々木さん)



佐々木桃佳さん